

女川原子力発電所 2 号炉 指摘事項に対する回答一覧表
 (1 2 条 : 共用に関する設計上の考慮について)

No.	分類	項目	審査 会合日	回答
1	指摘 事項	相互の接続状況など基準適合性に関連する情報は、網羅的に図面等で説明できるようにしておくこと（隔離弁，所内電源系統など）。	H27. 4. 21	共用・相互接続など基準適合性に関連する情報として，他号炉側が損傷した場合に隔離するための弁等の情報を系統図に記載。 (資料 1-2-3 にて本日回答)
2	指摘 事項	共用している母線については，ダウンした場合どうなるのか等踏まえて，安全性について説明すること。	H27. 4. 21	共用している母線について，短絡・地絡等の故障が発生した場合でも，遮断器により故障箇所を隔離し他の号炉へ影響を与えない設計としている。 (資料 1-2-2 にて本日回答)
3	指摘 事項	使用済燃料プールを他号機と共用していることに関連し，号機間輸送用の使用済燃料輸送容器の位置付け（安全機能の有無）について説明すること。	H27. 4. 21	使用済燃料の号炉間輸送に用いる使用済燃料輸送容器については，「核燃料物質等の工場又は事業所の外における運搬に関する規則」における技術上の基準に適合した容器（核燃料輸送物設計承認及び容器承認を取得した容器）を用いており，発電用原子炉施設としての重要度分類は適用していない。なお，本容器は号炉に関わらず使用するものであり，号炉間輸送時は実用発電用原子炉の設置，運転等に関する規則第 88 条（工場又は事業所において行われる運搬）を遵守し，輸送を行うことから，事業所外運搬と同様に安全性が損なわれることはない。

女川1号炉，2号炉の中央制御室を共用・相互接続しない設計であるため対象外
(No. 4～6)

No.	分類	項目	審査 会合日	回答
4	指摘 事項	原子炉制御室を相互接続することにより，具体的にどのように安全性向上が達成されているのか説明すること。	H27. 4. 21	中央制御室を共用・相互接続しない設計であるため対象外。
5	指摘 事項	原子炉制御室又は原子炉制御室換気空調系が有する安全機能を踏まえて，共用との関係を整理し，各ファンの容量の考え方と併せて説明すること。		
6	指摘 事項	重要安全施設について，共用により機器等の技術的要件が満たされなくなることはないことを説明すること。		
7	指摘 事項	柏崎6，7号機の原子炉制御室について，仮に（共用ではなく）相互接続として整理するのであれば，安全評価は6，7号機それぞれで評価すべきではないか。6，7号機それぞれの原子炉制御室の容積を合算しているのであれば，その安全評価の考え方について説明すること。		